

業種 情報通信業

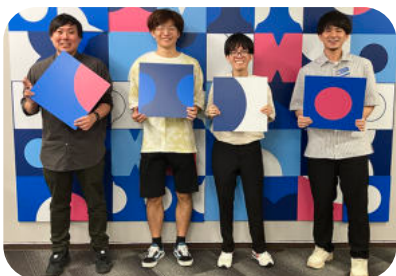
GMOペパボ株式会社

〒890-0055 鹿児島市上荒田町3-1 第2NTビル

設立 2003年

資本金 2億6222万円

従業員数 475名



事業内容 企業理念「もっとおもしろくできる」とミッション

「人類のアウトプットを増やす」を掲げ、あらゆるアウトプットを支援するWEBサービスやスマホアプリの企画・開発・運用を行う会社です。東京、福岡、鹿児島に拠点をもち、ホスティング事業、EC支援事業、ハンドメイド事業、金融支援事業の4つの事業を展開しています。GMOペパボで働くパートナー（社員）は、「みんなと仲良くすること」「ファンを増やすこと」「アウトプットすること」という3つのことを大切にしています。サービスの運営はもちろん、鹿児島市内でもITエンジニアリングを勉強している方向けのイベントを開催したり、イベントへの登壇を行ったり、職種・所属を超えて参加できる社内イベントなどを通じて、自分たちが大切にしていることを体現し、アウトプットする企業文化が根付いています。

サービスは、「みんなと仲良くすること」「ファンを増やすこと」「アウトプットすること」という3つのことを大切にしています。サービスの運営はもちろん、鹿児島市内でもITエンジニアリングを勉強している方向けのイベントを開催したり、イベントへの登壇を行ったり、職種・所属を超えて参加できる社内イベントなどを通じて、自分たちが大切にしていることを体現し、アウトプットする企業文化が根付いています。

企業理念の「もっとおもしろくできる」を体現し ワクワクする仕事で鹿児島を盛り上げよう！

お二人のあだ名は何ですか？

インタビューに答えてくださったのは、CTO室 鹿児島エンジニアリングチームで採用・マネジメントを担当しているサブマネージャーの早崎俊輔さんと、鹿児島オフィスチームでソフトウェアエンジニアとして活躍する實来 秀斗さんです。

（早崎さん）私は「はやび」、彼は「けんけん」と呼ばれています。

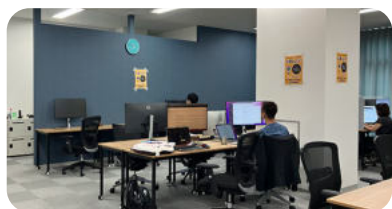
（實来さん）4年前に転職した当初は、みんながあだ名で呼び合っている社内の様子に驚きましたが、今ではすっかり慣れて「けんけん」と呼ばれるのが当たり前になりました。

（早崎さん）私たちには、大切にしている3つのことがあります。

1つ目は「みんなと仲良くすること」。社内の仲間やユーザーさん、お取引先とも仲良くするこ

とで仕事をもっとおもしろくできると考えています。仲間同士をあだ名で呼ぶことも仲良くすることに一役買っています。

2つ目は「ファンを増やすこと」。GMOペパボに関わるすべての方にファンになってもらいたいし、この人と働きたいと思ってもらえる人になり



● 綺麗でおしゃれなオフィスでした！



● 仕事はダブルモニターで、効率も重視しています。



● 打ち合わせ用の会議室にもペパボのアイコンが！



たいです。3つ目は「アウトプットすること」。アウトプットを支援するサービスを提供しているからこそ、自分たちも積極的なアウトプットすることを大切にしています。私は、技術ブログなどで知識を共有したり、エンジニアの仕事の楽しさを伝えるイベントを企画したりしています。

(寶來さん) 例えば、より多くの女性がプログラミングに親しみ、アイデアを形にできる技術を身につける手助けを行うことを目的とした「Rails Girls Kagoshima」は、2022年から毎年開催しています。

どんな事業を展開していますか

(早崎さん) ホスティング事業では、レンタルサーバー「ロリポップ!」「ヘテムル」や、ドメインを取得できる「ムームドメイン」、簡単にホームページが作成できる「グーペ」、EC支援事業では、ECサイト構築サービス「カラーミーショップ」、オリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」、ハンドメイド事業では「minne」といった形で現在11のサービスを展開しています。

(寶來さん) 自分が作った機能やサービスが、目に見える形で提供できるのはエンジニアとして大きな喜びです。ポジティブな感想を見つけると最高の気分だし、改善のリクエストをいただいた際はエンジニア魂に火がつかます。鹿児島にしながら、最先端のテクノロジーを使った仕事を手がけられ満足しています。

寶來さんはUターン転職だとか？

(寶來さん) 東京で銀行のシステムエンジニアをしていました。鹿児島にUターンして自分の技術が役立つ仕事を探していて、GMOペパボを知りました。業界で有名なエンジニアが在籍していて、一緒に働くことで知識やスキルを高めたいと思ったのです。入社してみると、技術共有会や開発合宿など刺激的な取り組みが多く、エンジニアを大切にする会社だと実感しました。フレックスタイム制なので、私は前職からの習慣と「みんなと仲良くすること」を実践するため、毎日9時に出社して18時には会社を出ています。働く時間や働き方を自分でマネジメントできる環境なので、ス

トレスも減り、心身ともに健康な毎日過ごしています。

(早崎さん) 鹿児島エンジニアリングチームのミッションは「鹿児島をITで盛り上げよう」。これからもチームで協働しながら企業理念である「もっとおもしろくできる」を体現し、人類のアウトプットを増やしていきます。



〈担当から学生へのコメント〉

学生さんも参加しやすい勉強会なども定期的で開催しています。私たちと一緒にテクノロジーの力で鹿児島を盛り上げていきましょう!!!

鹿児島エンジニアリングチーム
サブマネージャー 早崎 俊輔



～ 取材後の感想 ～



鹿児島大学
名人

GMO ペパボさん取材させていただいて、フレックス制の導入やチームMTGを積極的に導入することで社員皆さんが生き生きと働きやすい環境づくりをされている企業様でお話を聞いてとても魅力的に感じました！取材させていただきました！



鹿児島国際大学
かんめら

地域イベントなどをしたり地域の活性化などにも力を入れていて素晴らしい会社だと思いました。